



## 「支え合いの地域づくり研修会」

赤い羽根共同募金「地域から孤立をなくそう」特別事業

三月十九日と四月二十五日の二回にわたり、総合センターろかわにて「支え合いの地域づくり研修会」を開催しました。講師は、広島県より近所福祉クリエーターの酒井 保氏をお招きし、講演とグループワークにより、「集いの場」や「見守り活動」など地域の支え合い活動（「地域のお宝」）についての掘り起こしを行い、活動の意味づけと情報の共有などを行いました。

今後このような『地域のお宝』が更に充実するための取り組みにより、誰もがいつまでも安心して暮らし続けることができる地域づくりを図っていききたいと思います。



## 苦しむ人びとを、救い続ける。

日本赤十字社は、国内救護、海外救援、防災・減災の普及啓発など様々な活動を通して、救うことを続けています。こうした活動はすべて、皆さまからの会費とご寄付によって支えられています。皆さまのあたたかい想いと共に。

5月1日より赤十字運動月間が全国一斉に展開されています。皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。



日赤 救うことを、つづける。 検索 [jrc-tsudukeru.jp/](http://jrc-tsudukeru.jp/)

[www.facebook.com/japaneseredcross](https://www.facebook.com/japaneseredcross)

[www.twitter.com/JRCS\\_PR](https://www.twitter.com/JRCS_PR)

[www.youtube.com/user/JapaneseRedCrossPR](https://www.youtube.com/user/JapaneseRedCrossPR)



平成31年度  
西予市社会福祉協議会予算

(単位：円)

科目		予算額
収入	会費収入	6,205,000
	寄附金収入	6,800,000
	経常経費補助金収入	81,893,000
	助成金収入	428,000
	受託金収入	108,151,000
	貸付事業収入	120,000
	事業収入	240,000
	介護保険事業収入	226,343,000
	障害福祉サービス等事業収入	6,273,000
	利用料収入	280,000
	受取利息配当金収入	63,000
	その他の収入	335,000
	収入小計(a)	
前期末支払資金残高(b)		232,845,000
収入の部計(c=a+b)		669,976,000
科目		予算額
支出	人件費支出	354,940,000
	事業費支出	64,526,000
	事務費支出	10,518,000
	仕入支出	180,000
	貸付金事業支出	120,000
	助成金支出	8,761,000
	固定資産取得支出	3,730,000
	積立資産支出	6,260,000
支出の部計(d)		449,035,000
当期末支払資金残高(c-d)		220,941,000

平成三十一年度

西予市社会福祉協議会 事業計画

I 重点項目

- i 市社協運営体制の整備と基盤強化
- ii 地域福祉推進力の強化
- iii 福祉利用者支援の強化
- iv 福祉人材の強化
- v 地域包括支援の強化

II 推進項目・実施事業

【1】市社協の運営体制の整備と組織・財政基盤強化関連事業の推進

社会福祉法人制度改革及び組織改編に伴う課題等に対する的確に対応していくとともに効率的な事務局体制の基盤強化を図る。

【2】住民参加による地域福祉推進力の強化

「新しい社協づくり」を目指して、社協が理念として掲げる住民主体の原則を再認識し、社協の組織活動の使命といえる住民参加の地域福祉推進力（福祉のまちづくり）の向上を図る。

【3】良質な福祉サービス提供へ向けた事業の推進

介護保険や障がい者総合支援及び介護予防・日常生活支援総合事業など、利用者自身の選択権が尊重されるようになり、福祉サービスの理念として、利用者本位のサービスを進めるにあたり、社協本来の役割である良質なサービス提供の環境づくりに向けた事業を推進する。

【4】民生児童委員との協働による生活支援・相談活動の充実及び相談体制の確立

地域福祉推進の担い手としての役割を持つ民生児童委員に対して、民生児童委員活動原則を

踏まえ、援助活動と組織的実践活動を支援する。

併せて、市社協の相談窓口機能の強化を図り、住民の多様な生活課題に対応するため、関係諸機関との連携・協働体制をより密接化する事業を推進する。

【5】ボランティア活動への支援

地域福祉推進の原動力となるボランティア活動を支援する。

【6】福祉人材養成・確保に関する事業の実施

質の高い福祉人材の養成・確保及び介護技術等の充実強化と普及を推進する。

【7】地域福祉活動の推進

市民が福祉サービスをより身近な地域で受けられるよう、地域福祉係による支所活動の充実を図り安心して暮らせるまちづくりの取組む。

【8】地域包括支援事業の推進

西予市から委託を受け、地域包括支援センターを設置し高齢者等への支援を推進する。

【9】介護用品販売事業

明浜支所において介護用品（紙オムツ）の販売を実施

# 新任職員紹介

平成三十一年四月から新たに採用となりました職員の紹介をさせていただきます。

## 〔地域福祉課〕



【水口 辰芳】

(野村町出身)  
福祉活動専門員

地域の皆様と直接お話できる機会を大切にしていき、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

## 西予市地域包括支援センター

## 〔本所〕



【豊田 純子】

(松山市出身)  
看護師

地域の皆様が安心した生活が送れるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

## 〔支所〕



【二宮 直樹】

(野村町出身)  
社会福祉士

誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、力になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



【芝 洋子】

(鬼北町出身)  
介護支援専門員

ご利用者様、ご家族様の力になれるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。



# 「ハツラツ会」で応援旗づくり

四月二十三日、野村地区で自主活動を行うサークル「ハツラツ会」が、今年も「第二十八回四国せいよ朝霧湖マラソン」の応援旗づくりを行いました。

今回の活動にはポイント制ボランティアの方にもお手伝いをいただき、皆さん大変手早く、大会実行委員会より依頼のあった五百本があつという間に完成しました。

また、応援旗づくりの後は、野村町中筋地区の清家公子さんを講師にお呼びして、「押し花づくり教室」も行われました。

「ハツラツ会」の活動に関心のある方は、西予市地域包括センター  
【電話0894(72)0022】  
までご連絡下さい。



今年も応援旗が出来ました!



春の花を使って、押し花づくり。



応援旗づくりは、皆さん上手です。



